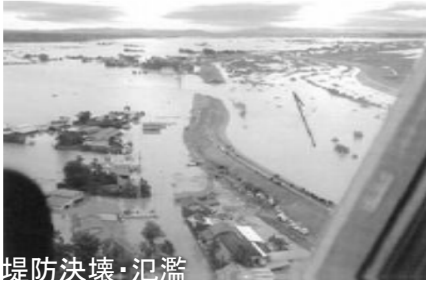


地方公共団体への災害支援について

被災した地方公共団体に対して、国土交通省の『資機材・マンパワー・ノウハウ等』を活用した応援・支援に取り組んでいます

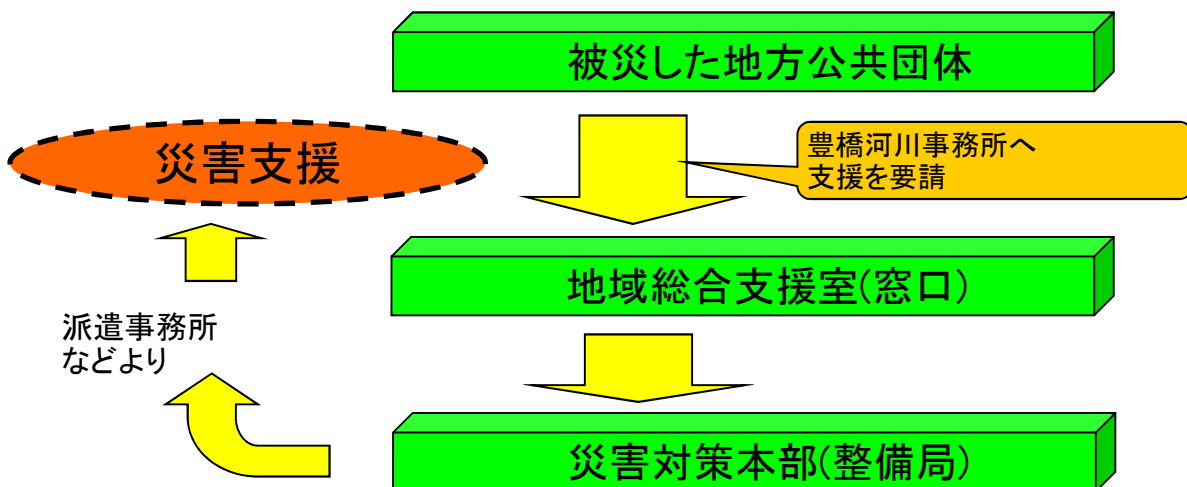
- ◇ 排水ポンプ車、照明車等の派遣
- ◇ 応急復旧工法等の技術指導



そして



支援の流れ





対策本部車

対策本部車は、災害現場において現地災害対策室として機能します。

会議室(8人収容可)、通信装置、トイレ、ミニキッチンを備えています。

免許: 中型

(全長×全幅×全高)
8.5m×2.4m×3.5m

車両総重量
10.6t

設置: 20分

会議室(8人収容可)

通信装置

K-COS(国土交通省専用)

超短波無線(国土交通省専用)

テレビ(衛星放送対応)

トイレ(燃烧式)

ミニキッチン 清水タンク200L、

汚水タンク100L

仮眠可能人員(8人収容可)

配置台数(豊橋河川事務所)

1台

配置: 豊橋河川事務所

配置台数(中部地方整備局)

8台



排水ポンプ車

排水ポンプ車は、洪水時、現場へ出動し、排水作業を行ない、浸水被害を防ぎます。

排水能力は、30m³/min(4台ポンプ稼働時)

免許: 中型

(全長×全幅×全高)
8.5m×2.4m×2.9m

車両総重量
10.2t

設置: 8人パーティ 60分

排水可能時間: 6~8時間
(1回給油当たり)

排水ポンプ

7.5m³/min×4台

揚程: 8~10m

(水を汲み上げられる高さ)

小学校の25mプールを10分程度で一杯にする力があります。

配置台数(豊橋河川事務所)

3台

配置: 豊橋河川事務所

配置: 豊川防災センター

配置: 豊田防災ステーション

配置台数(中部地方整備局)

35台



照明車

照明車は、災害現場へ出動し、広範囲での明るさを確保し、夜間の復旧活動や監視を支援します。

免許: 中型(8t限定)

(全長×全幅×全高)
4.7m×1.9m×3.5m

車両総重量
5.5t

設置: 15分

照明可能時間: 20~40時間
(1回給油当たり)

照明灯

2kw×6灯

明るさ:

50m先で新聞が読める明るさ

最大地上高: 10m

(3階建てビル屋上相当)

配置台数(豊橋河川事務所)

2台

配置: 豊川防災センター

配置台数(中部地方整備局)

33台